

愛と知

Love and Wisdom



防衛医科大学校病院

National Defence Medical College Hospital

愛と知

Love and Wisdom



理念・目標

【理念】

高度で安全な医療を提供しつつ地域医療並びに自衛隊の医療・衛生活動に貢献し、優れた自衛隊医官看護官等を育成します。

【目標】

1. 豊かな人間性と倫理観を備え広範な臨床能力を有する医官・看護官等を育成する
2. 自衛隊医療・衛生活動に貢献する
3. 安全で良質な医療を提供する
4. 地域医療に貢献する
5. 災害時医療を実践する
6. 患者さんの立場に立った全人的医療を実践する
7. 高度先進医療を開発し実践する



看護部長挨拶

「愛」と「智」を胸に

防衛医科大学校病院は、防衛省で勤務する医師・看護師を育成する教育機関であるとともに、埼玉県西部地区の高度急性期医療を担う特定機能病院です。患者さんひとりひとりが、安心して療養生活を送っていただけるように、安全で質の高い看護を提供すべく努力しています。「看護がいいからこの病院を選んだ」と患者さんや家族に言っていただけるように、看護部理念を胸に、誇りと使命感をもって、日々看護を実践しています。

看護部長 平 尚美

看護部理念

「愛」と「智」

- ・ 生命の尊厳を護り、確かな知識に基づいた温もりのある看護を実践する
- ・ 専門職業人として、自律した人間性豊かな看護職を育成する
- ・ 防衛医大職員としての誇りと使命感を持ち、医療と看護の発展に貢献する

病院の機能

■特定機能病院 (全国 86 病院：大学病院本院は 78 病院 平成 31 年 4 月 1 日現在)

一般の医療機関では実施することが難しい手術や高度先進医療などの先進的な高度医療を高度な医療機器、充実した施設の中で実施できる病院

■第三次救急指定病院 (埼玉県内 8 ヶ所 平成 31 年 4 月 1 日現在)

生命の危機（脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等）が切迫している重篤患者に対応できる高度な診療機能（救命救急センター）を有する病院

■災害拠点病院 (埼玉県内 21 施設 平成 31 年 1 月 7 日現在)

災害時に多発する重篤救急患者の受け入れや医療救護チームを派遣することができる等の機能を有する病院

■がん診療指定病院 (埼玉県内 16 施設 令和元年 12 月 1 日現在)

■DMAT (1 チーム) (埼玉県内 18 施設 平成 28 年 3 月 17 日現在)

災害急性期（おおむね発災後 48 時間以内）に活動できる機動性をもつ、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム

Career Development

キャリア開発



教育体制 一人ひとりのキャリア開発を支援する

看護部では、全ての看護職員に学びの機会を与え、積極的なキャリア開発に努めています。キャリア開発ラダーを導入し、一人ひとりの学習ニーズや到達度に応じた教育体制を整え、また、新人教育では、「若葉支援システム」を導入し、院内全体で育成する体制を整えています。

教育目的

看護部理念のもと、高い臨床実践能力と倫理観をもち、心豊かで自律した専門職業人を育成する。

教育方針

1. クリニカルラダーシステムに基づき、看護実践、看護管理、教育・研究、人間形成に必要な知識、技術を柱として、段階に応じた教育の支援を行う。
2. 新人看護職員については、若葉支援システムによる教育体制を運用する。
3. 看護職員個々のニーズ・目標に関しては、主体性を尊重し、個々の満足度が向上する教育の機会を提供することで、専門職業人としての成長を支援する。
4. 社会の動向・医療環境を踏まえ個々の看護職員及び看護補助者に合った研修の機会を提供する。
5. 職位と役割に応じた外部研修、学会などの機会を提供する。
6. 相互に学び視野を広げ個人の成長を支援する。

クリニカルラダーシステム



看護研修管理室



看護研修管理室では、看護職員研修の企画運営や相談窓口として、若葉ナースをはじめ看護職員のキャリア形成を支援しています。看護研修管理室発行の若葉通信は若葉ナースにも大好評です。

認定看護師室



認定看護師室では、専門的な看護実践の講習会を企画したり、認定を目指すスタッフへの相談に応じています。また、専門・認定看護師便りを発行し、リソースとして活用してもらえるよう頑張っています。

New face nurse support system

若葉支援システム（新人看護師支援体制）



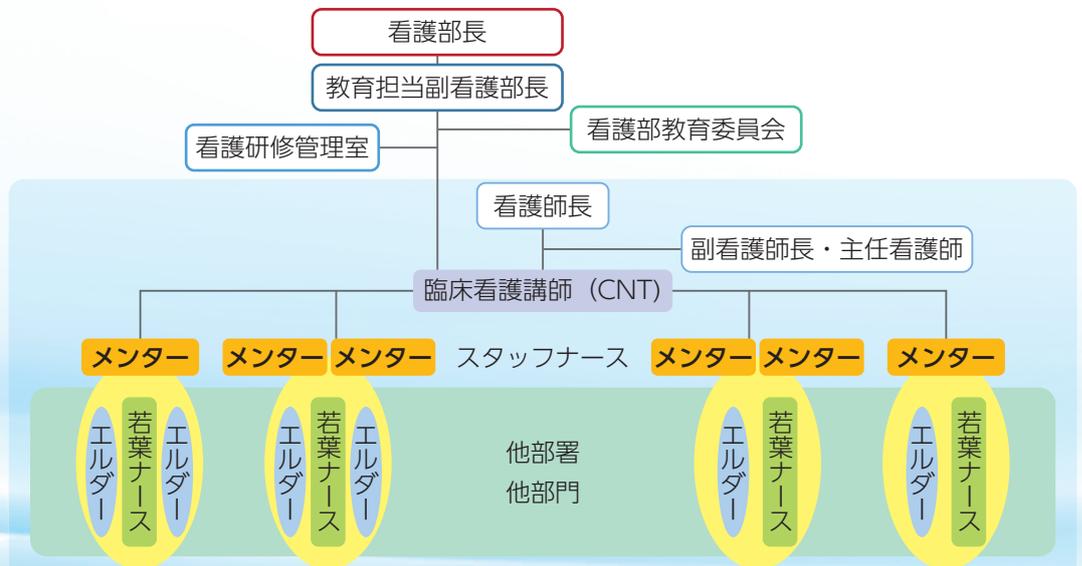
若葉支援システム

新人看護師（若葉ナース）の教育は『若葉支援システム』を導入し、患者さんに最適な看護を提供できるための知識・技術の習得、安全管理、及び接遇に重点をおき、院内全体で支援しています。

〈目的〉

1. 新人看護師のリアリティショックを和らげ、スムーズな職場適応を支援する。
2. 新人看護師が看護実践を通して、必要な知識・技術を身につけられる。
3. 支援担当者自身が、役割を通して指導者として成長する。

若葉支援システム 構造図



看護部キャラクター「まりる」です みんなに「愛」を注入！



若葉ナース年間計画

・病院全体で育成する ・一人ひとりの習熟度に応じて段階的に進める ・出来ている事を認め、言葉で伝え合う

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レディネス	I 期	II 期		III 期			IV 期			V 期		
目標	1. 病院及び看護部の役割を理解し、組織の一員としての自覚と責任が分かる 2. 社会人としてのマナーを知ることができる 3. 健康管理ができる 4. 各部署の環境に慣れる 5. 同期同士のコミュニケーションがとれる 6. 基本的な看護実践を学習する	1. 部署内で人間関係を築くことができる 2. 安全に配慮しながら基本的な看護実践を体験する 3. 助言を受けて社会人としてのルール・マナーを身に付けることができる 4. 指導看護師の行動を見て模倣できる	1. 職業人としての自覚を持つことができる 2. 社会人としてのルール・マナーを身につけることができる 3. 助言を受けて患者の安全と安楽に配慮できる 4. 助言を受けて基本的な知識と技術をふまえた看護実践ができる	1. 知識・経験値を振り返り整理することができる 2. 社会人としてのルール・マナーを身につけることができる 3. 配属部署の専門的な知識と技術を踏まえた看護実践を体験する	1. 社会人としてのルール・マナーを身につけることができる 2. 看護チームの一員として相手の立場に立った行動ができる 3. 知識・経験値を増やす行動を積極的に行うことができる 4. 助言を受けて配属部署の専門的な知識と技術をふまえた看護実践ができる	(4～6月：夜勤シャドウイング)			(7～9月：夜勤見習い～独り立ち)			

先輩からのメッセージ



先輩ナース

私は看護学校卒業後に防衛医大病院に就職して16年目になります。入職後は脳神経外科、内科病棟で勤務し、平成24年に脳卒中リハビリテーション看護認定看護師となりました。入職同期も多く、他分野の認定看護師と共に院内活動に取り組むなど充実した日々を送っています。このような活動ができるのは職場の上司や共に働くスタッフの理解、協力があることだと思っています。今後も自己研鑽しながら脳卒中領域の看護に必要な知識、技術の向上に携わっていきたく考えています。

集中治療部主任（脳卒中リハビリテーション認定看護師） S さん

私は救急病棟で2年勤務後に産科病棟に異動し2年目になります。当院の産科は妊産婦の病棟、新生児・未熟児室病棟、産科外来の勤務があります。妊娠期から産褥期のサポート、新生児のケアまで幅広く関わることができます。特定機能病院であるため、ハイリスクの妊産婦さんも入院されていますが、先輩や助産師からの丁寧な指導や医師による勉強会があり、院内外の研修にも参加できる体制で、産科の知識・技術を着実に習得できる環境です。ご興味がある方、ぜひ一緒に働いてみませんか。

先輩ナース



産科病棟看護師 S さん



先輩ナース

私は、小児科病棟に勤務している16年目の看護師です。保育園に通う2人の子どもがいて、2人とも約1年間育児休暇を取って復帰しました。復帰して数ヶ月は育児短時間勤務をとりました。当初は子どもの体調不良等で勤務調整をしてもらうことが多く、申し訳ない気持ちを持ちながらも、周りのスタッフの協力のおかげで、育児をしながらやりがいのある仕事を続けられています。これからも、自分のできる範囲でスタッフに還元できるよう心がけて勤務していきたいと思っています。

小児病棟 W さん

私は准看護師として障がい者施設で3年勤務しましたが、急性期医療機関で看護を一から学びたいと考え、正看護師の免許取得後、防衛医科大学校病院に就職しました。定期的に行われる新人研修では、医療・看護に関する様々な項目を基礎から振り返って学ぶことができます。2年目になった現在は研修内容も専門的になり、自らの看護を深める良い機会となっています。今後も一人の看護師として立派に成長できるよう日々努力していきたいと思っています。

先輩ナース



西6階病棟 2年目看護師 M さん

Certified Nurse Specialist & Certified Nurse

専門看護師・認定看護師



専門・認定 看護師の活躍 (2019年12月現在)

専門看護師 1名 慢性期看護、がん看護
認定看護師 20名 がん化学療法看護、皮膚・排泄ケア、感染管理、緩和ケア、手術看護、集中ケア、救急看護、新生児集中ケア、脳卒中リハビリテーション看護、小児救急看護、糖尿病看護、摂食・嚥下障害看護、認知症看護

各部署より



救命救急センター ICU

生命の危機状態にある患者さんに高度医療を提供しています。とても緊張感のある部署ですが、スタッフ間のコミュニケーションは円滑で、教育体制も充実しているため、とても働きやすい環境です。



集中治療部

重症かつ危篤な患者さんの看護は、毎日が緊張の連続ですが、患者さんの辛い時期に寄り添い、一緒に乗り越えていくことで「やっぱり看護って素敵だな」と感じることが出来る部署です。



手術部

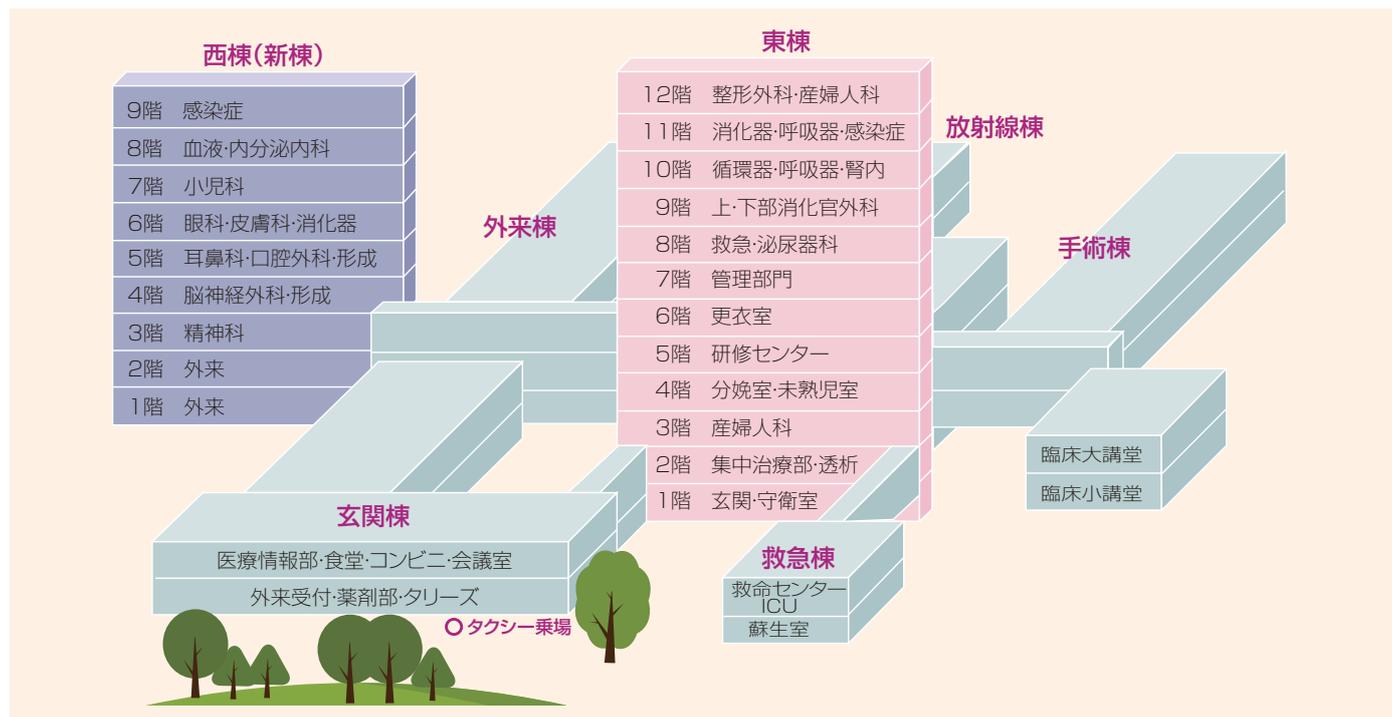
最先端の医療に貢献できる喜びを感じながら、多職種や他部門と連携を図りつつ、安全な手術のための周手術期の看護を行っています。



西8階病棟

血液疾患の患者さんの輸血療法やがん化学療法、造血幹細胞移植を実施しています。連日他職種カンファレンスを実施し、チーム医療の推進に努めています。

Introduction of facilities 病院施設紹介



産婦人科病棟の紹介

産婦人科病棟では、妊娠中からの関わりを大切にしており、妊婦健診時から助産師外来等で信頼関係を築き、安心して出産に臨めるようにサポートしています。また、月2回のマザークラスで、妊娠週数に合わせた指導を行っています。子育て中のママさん看護師、助産師も大勢活躍しており、雰囲気がとてもあたたかい病棟です。産婦人科に興味がある方は、ぜひ一緒に働きましょう。

特徴

産婦人科外来と一体化

- 産婦人科外来は病棟と同じ看護単位で運用しています。保健指導を中心とした助産師外来も行っています。

未熟児室を併設

- ハイリスク新生児が出生した際にも、おおむね母児分離することがありません。妊娠 32 週以降の早産児に対応しています。

特定妊婦（産後の養育について出産前に支援を行うことが特に必要とする妊婦）の出産が多い

- 院内にこどもの安全委員会があります。地域と連携し、こどもの虐待予防に積極的に関与しています。

主な助産業務

妊婦の看護

- ・長期的な管理入院をする妊婦が多く、妊娠継続に向けたケアと同時に分娩に向けての援助、育児指導を行っています。

産婦の看護

- ・経膈分娩は全例助産師が介助します。
- ・帝王切開も全例助産師が立ち会います。

新生児・未熟児の看護

- ・未熟児室の看護も行っています。
- ・直接母乳の開始が遅れる場合には、積極的に乳房ケアに介入します。



Daily Schedule of Nurse

スタッフスケジュール

西 8 階病棟に勤務している 2 年目の看護師です。平成 30 年 4 月より防衛医科大学校病院に勤務しています。私の日勤のある 1 日を紹介します。

8:00



登庁 (出勤)

病院から徒歩 5 分の看護師宿舎を出て、病院の更衣室でユニフォームに着替え、職場である病棟へ向かいます。



8:30~



申し送り (ミーティング)

事務的な連絡事項の伝達、患者さんのお病状に関する情報を共有します。



ショートカンファレンス

今日のペアを組んでいる先輩看護師と担当する患者さんの注射・処置・検査等を確認します。

先輩看護師から状態観察のポイントや患者さんへの細かい配慮について、助言が得られる時間です。

9:00~



点滴準備

先輩と注射の 5R をダブルチェックで確認しながら準備、間違えたら大変、緊張する瞬間です。



検温・注射・処置の実施、検査・手術への移送、入退院患者さんの対応等々

これから 3 時間、ペアの先輩看護師と一緒に確認しながら看護します。注射の準備では、ペアの先輩看護師とダブルチェックします。

12:00~



昼食

ペアの先輩看護師と交替で昼食をとります。

先輩の休憩中に起こったエピソードと自分の休憩中にお願いしたいことを伝えたら、やっと“ごはん”で～す。宅配弁当？手作り弁当？院内コンビニ？私は今日は自分でお弁当を作ってきました。

(病院 2 階のコンビニエンスストアは、看護師達の有料食品貯蔵庫です)



13:30~



カンファレンス

患者さんの看護について看護師間でディスカッションしたり、骨髄移植やリハビリテーションを受ける患者さんに関して医師と情報共有する時間です。カンファレンスの後は、ベッドサイドでの看護が再開します。



16:00~



報告

ペアの先輩看護師と一緒にリーダー看護師への患者さんの病状変化や業務の実施・進行状況を報告します。

17:00



退庁

日勤の業務終了です。今日私は、新所沢の近くで友人と食事をする予定です。では、お疲れ様でした。



Treatment and Employee Benefits

処遇と福利厚生



処遇

身分：特別職国家公務員（防衛技官）

休日休暇等：4週8休制

年次休暇20日（4月1日採用者は15日）、特別休暇及び育児休暇等

社会保険等：健康保険及び年金については、防衛省共済組合に加入

赴任旅費：規定に該当する場合には支給

被服：ユニフォーム、ナースシューズ等貸与

看護師宿舎：全室個室（約25㎡）冷暖房完備、浴室・トイレ別、オートロック、管理人常駐、敷地内駐車場無料

※宿舎費は無料（光熱費・管理費等は別途自己負担）

防衛医科大学校に隣接、病院玄関から歩いて数分



福利厚生

防衛省共済組合施設（宿泊、野球場、テニスコートなど）の他、提携している保養施設、会員制リゾート会員制スポーツクラブなどが全国にあり、割安で利用できます。

貯金事業：普通・定期預金・定期貯金。

貸付事業：普通・特別・住宅など。



看護師宿舎

院内託児所

「すまいるJキッズ所沢」

大学敷地内の看護師宿舎の1階にあります。

病院から5分、通勤にもお迎えにもとても便利です。

時 間：7時30分～18時30分

延長保育：18時30分～21時



